

MMM 2020 (The 65th Annual Conference on Magnetism and Magnetic Materials) 参加および Best Poster Award 受賞報告

2020 年 11 月 2-6 日の期間、バーチャル会議となった磁性の会議 MMM 2020 にて一柳のグループがポスター発表を行い、Best Poster Award を受賞しました。この会議は数千名の磁性関係の研究者が集う世界最大規模の集会の一つで、本賞は 1000 件にもものぼるポスターの中から特に優秀と認められたものです。私たちのグループは、「Modification of Thiol Groups on Magnetic Nanoparticles for Theranostics」というタイトルで、絶縁体酸化物である磁気ナノ微粒子に、チオールを修飾してマレイミド系たんぱく質の結合を可能にし、薬剤輸送に貢献する可能性を示しました。さらに、磁気緩和現象の分析と MRI 造影剤としての優れた有効性と、温熱療法にも応用できれば治療と診断の両方に有用な磁気微粒子となることを示唆しました。当初はフロリダ・パームビーチにて開催される予定でしたが、COVID-19 のためにフル・バーチャルとなりました。90 秒のショートプレゼンを録画し、参加者がオンデマンドで会期前から視聴できるようになっていました。その上で Live の Q&A セッションがあり、ディスカッションを行いました。発表はフロリダ時間に合わせるため、時間の計算や生活

時間が大変でしたが、リモートで各国の参加者と議論できる楽しさもありました。

受賞の通知はメールで賞状が送られてきて、これを持ってセルフイーの写真を送り返すよう依頼されました。今年は集合写真が撮れないこともあり、昨年度までの成果も含まれていることから、旧メンバーの写真に貼り付けて作成しました。ほどなく学会の WEB サイトに、賞状を持った私たちのグループ写真が掲載されました。困難な状況でも、研究を進め、議論を展開できる素晴らしさを実感しました。

(一柳優子)

MMM2020
Virtual Conference



MMMConference

@MMMConf

#MMM2020

Best Poster Award

Congratulations! Best Poster Winner: Paper K5-08.

